

事業番号	08 06 09	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	新規就農里親支援事業			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト 3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト		課・室	農村振興課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
		1 夢ある農業を実践する経営体の育成		実施期間	H15 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	県の登録を受けた「里親農業者」が里親研修生を受け入れ、農作物の栽培管理技術等の習得のための実務研修や就農に必要な農地の確保等を支援するとともに、就農後も相談を行い、新規参入者の確保定着に努める。		
現状	Iターンで就農を目指す者にとって、農業技術の修得、農地・住宅の確保、営農に必要な機械・施設の取得などが課題となっている。熟練農業者を里親農業者として登録し、その里親農業者が就農希望者の栽培技術の修得から、農地・住宅の情報提供、就農後の相談までをマンツーマンで支援している。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		

事業内容	① 成果目標 (H24)			
	新規就農者数(40歳未満):200人 新たな里親研修実施者数:42人			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)   H24 (決算)   H25 (当初)
就農相談の実施	直接	県内外で新規就農相談会を41回開催し、448名の就農希望者に長野県の支援制度等について説明し、研修等を勧めた。	619   167   613	
里親研修	直接	就農希望者を受け入れ、栽培技術指導や就農支援を行った里親農業者に対して指導謝金を交付した。	19,503   24,940   19,256	
里親登録	直接	新規就農希望者の就農を支援する、「里親農業者」133名登録した。	93   141   114	
		合計	20,215   25,248   19,983	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算	19,046	18,785	20,215	19,983			目標	成果	達成状況	
		補正予算		1,100	5,910		新規就農者数(40歳未満)	211人	200人	246人	達成	250人
		合計(A)	19,046	19,885	26,125	19,983	新たな里親研修実施者数	51人	42人	46人	達成	55人
	Aの財源	国庫支出金										
		県債										
		その他( )										
		一般財源	19,046	19,885	26,125	19,983						
	決算額(B)	18,145	19,797	25,248								
概算人件費	職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50							
	概算人件費(C)	12,476	12,387	12,387	12,387							
概算事業費(B(A)+C)	30,621	32,184	37,635	32,370								

目標に対する成果の状況	就農相談、農大での研修、新規就農里親支援事業など就農希望者の習熟度に応じたきめ細かな支援を継続的に実施し、新規就農者数は246人(目標200人)、新たな里親研修実施者数は46人(目標42人)と目標を達成した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 就農意欲の高い研修希望者を確保するため、相談段階での将来目標の確認や里親農業者とのマッチングを行うとともに、研修中から就農後まで農業改良普及センターを中心に経営安定に向けたフォローアップの充実に努める。また、均一的で質の高い研修を効率的に実施するための里親農業者研修会を開催する。
---------------------	---